

缶サット甲子園 2017 和歌山地方大会

ミッション概要資料

開智高校 2年：道脇拓真、宇田崇人

1年：石井宏典、中尾敬治

今回のミッション

今回のミッションは、測定データを正確かつ確実にとるということです。そのために「ロケットの安定した飛行」「缶サットの安定した動作」を目指します。

(動機)

前回ロケットは問題なく飛んだものの、ケアレスミスが多く、測定結果なしとなった。

今回は前回起きてしまった問題点を反省し、改善することで、より正確な測定をしようと思いこのミッションとなった。

計測するデータとそれらによる期待される成果

- 加速度（3軸）

 - 打ち上げ時の加速度変化

 - 横方向の加速度の揺らぎ

 - 落下時の加速度変化

- 温度

 - 高度による温度変化

- 気圧

 - 高度による気圧変化

機体制作の改善点

前回の打ち上げが成功

更なる精度の向上を目指して

- ロケットの設計図を簡略化
- 複数の試作機を作成し更に改良
- 缶サット打ち上げ前に発射実験

回路・プログラム制作の改善点

- 製作体制改善（チーム内分業）

回路、プログラムへの集中

- 作成環境を整理

制作効率の向上/協力体制の強化

- 回路作成後

複数回の動作確認